

## 2026年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月15日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 す

コード番号 7808 URL https://www.c-s-lumber.co.jp/ 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部 部長 (氏名)上原 隆 (TEL) 043-213-8810

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年5月期第1四半期の連結業績(2025年6月1日~2025年8月31日)

## (1) 油丝级带式结(用针)

(一) 建結栓呂戍領(系	対前年同四章	<u> </u>						
	売上高 営業利益		経常利益		親会社株主 る四半期			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第1四半期	4, 777	7. 9	262	△22. 0	237	△18.9	201	1. 3
2025年5月期第1四半期	4, 427	△17.2	336	△48. 9	293	△54. 7	198	△55. 1
(注)包括利益 2026年5月	226百	万円( 10.	4%) 2025:	年5月期第一	1 四半期	204百万円	(△55.4%)	

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2026年5月期第1四半期	108. 86	_
2025年5月期第1四半期	107. 49	_

#### (2) 連結財政状態

総資産	純資産	自己資本比率
百万円	百万円	%
27, 324	11, 367	41. 6
26, 938	11, 289	41.9
	百万円 27, 324 26, 938	百万円 百万円 27,324 11,367 26,938 11,289

(参考) 自己資本 2026年5月期第1四半期 11,367百万円 2025年5月期 11,289百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2025年5月期	_	0.00	_	80. 00	80.00			
2026年5月期	_							
2026年5月期(予想)		0.00	_	80.00	80. 00			

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年5月期の連結業績予想(2025年6月1日~2026年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	<u> </u>	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	10, 940	11.0	870	1. 3	830	1.6	580	2. 2	313. 55
通期	22, 100	6. 9	1, 800	1. 4	1, 700	1. 2	1, 190	2. 8	643. 32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
① ①以外の会計方針の変更
: 無
③ 会計上の見積りの変更
: 無
④ 修正再表示
: 無

## (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年5月期1Q	1, 850, 100株	2025年5月期	1, 850, 100株
2026年5月期1Q	329株	2025年5月期	329株
2026年5月期1Q	1, 849, 771株	2025年5月期1Q	1, 849, 771株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報
	(1) 経営成績に関する説明
	(2) 財政状態に関する説明
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記
	(1) 四半期連結貸借対照表
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
	四半期連結損益計算書
	第1四半期連結累計期間
	四半期連結包括利益計算書
	第1四半期連結累計期間
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
	(セグメント情報等の注記)
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
	(継続企業の前提に関する注記)8
	(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)
3.	その他
	(1) 生産、受注及び販売の状況

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善の動きが続く中で、個人消費の持ち直 しが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れを 通じて個人消費に及ぼす影響や、米国の通商政策、地政学リスク等の影響も懸念され、依然として先行きは不透明 な状況が続いております。

当社グループが属する住宅関連業界におきましては、住宅資材価格や労務費・物流費等の高騰が続いており、住宅価格は高止まっている状況です。また、住宅ローン金利の上昇懸念等、住宅購入検討者のマインドが低下していると考えており、依然として厳しい経営環境だと認識しております。

当第1四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は、建築物省エネ法等改正に伴う駆け込み需要等の反動の 影響もあり、前年同期比で減少傾向が続いており、6月から8月までの累計では11.7%減少となりました。

このような状況のもと、当社グループは、成長性・資本効率性の高い事業への経営資源のシフト、負債を活用した不動産賃貸事業による安定収益基盤の確保、新たな成長ドライバーとしてサイディングプレカット事業への人的資本を含む積極投資の継続に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,777百万円(前年同四半期比7.9%増)、営業利益は262百万円(同22.0%減)、経常利益は237百万円(同18.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は201百万円(同1.3%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

### ① プレカット事業

当セグメントにおきましては、建築物省エネ法等改正に伴う駆け込み需要等の反動の影響もあり、新設住宅着工戸数が伸び悩む厳しい展開でしたが、環境に配慮した木造化・木質化の流れの中で、大型非住宅物件の受注と坪数の確保に注力してまいりました。また、顧客の生産性向上に資するため、構造材等の資材提供に加え、建て方工事等も併せて提供する「材工一体」の取り組みを加速させてまいりました。さらに、人件費・減価償却費の増加が見込まれるものの、新たな成長ドライバーとしてサイディングプレカット事業への人的資本(多能的技術職の育成等)を含む積極投資の継続を進めてまいりました。

プレカット事業の合計出荷棟数は、1,177棟(同5.2%減)、出荷坪数は、50千坪(同2.4%増)となりました。部門別としましては、在来部門は出荷棟数876棟(同5.0%減)、出荷坪数31千坪(同0.1%増)、ツーバイフォー部門は出荷棟数301棟(同5.9%減)、出荷坪数19千坪(同6.6%増)となりました。

その結果、売上高は3,409百万円(同0.6%減)、セグメント損失は21百万円(前年同四半期はセグメント利益141百万円)となりました。

#### ② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、都市部へのエリア拡大と、特に環境とデザイン性に配慮した大型木造非住宅施設の受注に注力し、着工棟数40棟、うち、大型木造施設は3棟となりました。完工棟数は、前期着工済みを含め57棟、うち、大型木造施設は3棟となりました。

その結果、売上高は1,318百万円(同40.1%増)、セグメント利益は107百万円(同93.7%増)となりました。

#### ③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件を新たに2物件取得し、保育所21物件、その他の賃貸施設36物件から安定した賃料収入を維持しております。また、2026年4月開設に向けて保育所2箇所の開設準備を進めております。その結果、売上高は296百万円(同11.8%増)、セグメント利益は156百万円(同20.0%増)となりました。

#### ④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、土地3区画を販売いたしました。

その結果、売上高は45百万円(前年同四半期は売上高0百万円)、セグメント利益は0百万円(前年同四半期はセグメント損失12百万円)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて385百万円(1.4%)増加して27,324百万円となりました。これは主に、現金及び預金が309百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が170百万円減少したものの、賃貸不動産(純額)が711百万円、投資その他の資産が110百万円増加したこと等によるものであります。

### 2 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて307百万円(2.0%)増加して15,956百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金161百万円、電子記録債務124百万円、未払法人税等が101百万円減少したものの、賞与引当金が71百万円、長期借入金が641百万円増加したこと等によるものであります。

## ③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて78百万円(0.7%)増加して11,367百万円となりました。これは主に、配当金の支払いによる減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益計上によって利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は41.6%(前連結会計年度末は41.9%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、建築物省エネ法等改正に伴う駆け込み需要等の反動の影響もあり、新設住宅着工戸数が伸び悩む厳しい展開となりました。しかしながら、新設住宅着工戸数の減少傾向は想定内であり、むしろこの状況を好機ととらえ、材工一体やサイディングプレカット事業の取り組みや施策を加速させ、顧客の生産性向上に資する「なくてはならない企業」へと成長・発展することで、新たな価値を創造してまいります。

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、おおむね計画どおりに推移しており、現時点におきまして、2025年7月15日に公表いたしました通期連結業績予想の修正は行っておりません。通期連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 045, 070	4, 735, 079
受取手形、売掛金及び契約資産	3, 275, 594	3, 105, 219
棚卸資産	1, 142, 389	1, 161, 025
その他	133, 639	125, 909
貸倒引当金	△27, 079	△26, 795
流動資産合計	9, 569, 614	9, 100, 436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	540, 149	522, 390
土地	1, 441, 033	1, 441, 033
建設仮勘定	18, 447	37, 525
賃貸不動産(純額)	14, 248, 501	14, 959, 655
その他(純額)	179, 614	221, 345
有形固定資産合計	16, 427, 744	17, 181, 949
無形固定資産	197, 651	187, 293
投資その他の資産		
投資その他の資産	758, 386	869, 256
貸倒引当金	△14, 836	△14, 836
投資その他の資産合計	743, 549	854, 419
固定資産合計	17, 368, 945	18, 223, 662
資産合計	26, 938, 559	27, 324, 099

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 928, 908	1, 767, 591
電子記録債務	1, 717, 648	1, 592, 768
短期借入金	2, 200, 000	2, 150, 000
1年内償還予定の社債	230, 000	180, 000
1年内返済予定の長期借入金	554, 558	613, 761
未払法人税等	202, 869	101, 683
賞与引当金	_	71, 213
その他	1, 103, 409	1, 111, 850
流動負債合計	7, 937, 394	7, 588, 868
固定負債		
社債	350, 000	310,000
長期借入金	6, 620, 950	7, 262, 522
完成工事補償引当金	49, 011	45, 409
役員退職慰労引当金	175, 135	177, 239
退職給付に係る負債	198, 615	209, 709
資産除去債務	4, 694	4, 693
その他	313, 483	358, 132
固定負債合計	7, 711, 891	8, 367, 707
負債合計	15, 649, 286	15, 956, 575
純資産の部		
株主資本		
資本金	536, 152	536, 152
資本剰余金	321, 597	321, 597
利益剰余金	10, 320, 226	10, 373, 616
自己株式	△937	△937
株主資本合計	11, 177, 038	11, 230, 428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111, 132	129, 605
為替換算調整勘定	1, 101	7, 489
その他の包括利益累計額合計	112, 234	137, 094
クチンタシ☆ ∧ ⇒I	11, 289, 272	11, 367, 523
純資産合計	11, 209, 212	11, 001, 020

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
売上高	4, 427, 724	4, 777, 257
売上原価	3, 476, 650	3, 870, 091
売上総利益	951, 073	907, 166
販売費及び一般管理費	614, 907	644, 841
営業利益	336, 166	262, 324
営業外収益		
受取利息	568	1, 271
受取配当金	5, 302	5, 513
受取賃貸料	11, 022	10, 314
受取保険金	4, 772	_
その他	3, 232	5, 282
営業外収益合計	24, 898	22, 381
営業外費用		
支払利息	15, 751	27, 276
支払手数料	43, 612	12,774
賃貸費用	5, 651	5, 177
その他	2,712	1,681
営業外費用合計	67, 727	46, 910
経常利益	293, 338	237, 796
特別利益		
固定資産売却益	181	_
特別利益合計	181	_
特別損失		
固定資産除却損	0	_
特別損失合計	0	_
税金等調整前四半期純利益	293, 519	237, 796
法人税、住民税及び事業税	105, 025	57, 192
法人税等調整額	△10, 343	△20, 767
法人税等合計	94, 682	36, 424
四半期純利益	198, 837	201, 371
親会社株主に帰属する四半期純利益	198, 837	201, 371

# 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
四半期純利益	198, 837	201, 371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5, 864	18, 472
為替換算調整勘定	170	6, 388
その他の包括利益合計	6, 035	24, 860
四半期包括利益	204, 873	226, 232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	204, 873	226, 232

#### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セク			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				(注)3
売上高								
外部顧客への売上高	3, 225, 607	936, 745	265, 236	4, 427, 589	135	4, 427, 724	_	4, 427, 724
セグメント間の内部売上高 又は振替高	204, 325	4, 411	300	209, 036	_	209, 036	△209, 036	_
<b>≅</b> †	3, 429, 932	941, 157	265, 536	4, 636, 626	135	4, 636, 761	△209, 036	4, 427, 724
セグメント利益又は損失(△)	141, 417	55, 289	130, 236	326, 942	△12, 277	314, 664	21, 502	336, 166

- (注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。
  - 2. セグメント利益又は損失( $\triangle$ )の調整額には、セグメント間の取引消去21,037千円、未実現利益の調整額545 千円が含まれております。
  - 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注)1 合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額		
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計		(11)	(注) 3	
売上高								
外部顧客への売上高	3, 132, 560	1, 302, 284	296, 469	4, 731, 314	45, 943	4, 777, 257	_	4, 777, 257
セグメント間の内部売上高 又は振替高	277, 423	16, 303	300	294, 027	_	294, 027	△294, 027	_
計	3, 409, 984	1, 318, 588	296, 769	5, 025, 341	45, 943	5, 071, 285	△294, 027	4, 777, 257
セグメント利益又は損失(△)	△21, 181	107, 086	156, 264	242, 170	541	242, 712	19, 612	262, 324

- (注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。
  - 2. セグメント利益又は損失( $\triangle$ )の調整額には、セグメント間の取引消去18,186千円、未実現利益の調整額 1,444千円が含まれております。
  - 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	99,835千円	122,959千円
のれんの償却額	1,715 "	1,715 "

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

#### 1 生產実績

(単位:千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
プレカット事業	3, 214, 514	3, 153, 635
建築請負事業	_	_
不動産賃貸事業	_	_
その他事業	_	_
合計	3, 214, 514	3, 153, 635

- (注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
  - 2. 金額は、販売価格によっております。

## 2 受注実績

(単位:千円)

セグメントの名称		連結累計期間 年6月1日 年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)		
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	
プレカット事業	3, 827, 819	3, 648, 791	3, 472, 266	3, 443, 381	
建築請負事業	1, 100, 714	2, 107, 891	793, 603	1, 589, 713	
不動産賃貸事業	_	_	_	_	
その他事業	21, 818	21, 818	22, 376	12, 486	
合計	4, 950, 352	5, 778, 501	4, 288, 246	5, 045, 580	

- (注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
  - 2. 上記「その他」区分の受注高及び受注残高は、開発分譲地における木造注文住宅の建築請負に係るものであります。

## 3 販売実績

(単位:千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
プレカット事業	3, 225, 607	3, 132, 560
建築請負事業	936, 745	1, 302, 284
不動産賃貸事業	265, 236	296, 469
その他事業	135	45, 943
合計	4, 427, 724	4, 777, 257

- (注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
  - 2. 上記「その他」区分の販売実績のうち、開発分譲地における木造注文住宅の建築請負に係る販売高は、9,890千円であります。